

中部縦貫自動車道大野油坂道路整備促進大会（令和元年11月14日）

○令和元年11月14日（木）に、中部縦貫自動車道大野油坂道路整備促進大会が開催
 ○県選出国會議員、県市町議会、北陸経済連合会、中部経済連合会、長野県、岐阜県の方々、関係者あわせて約140名が出席

■日時 令和元年11月14日（木）12時15分～13時10分
 ■場所 全国社会福祉協議会 灘尾ホール
 ■参加者 約140名
 ■主催 中部縦貫自動車道建設促進福井県協議会
 （福井県・福井市・大野市・勝山市・永平寺町）

■次第
 [開会のことば] 勝山市長 山岸 正裕
 [会長あいさつ] 福井県知事 杉本 達治
 [来賓祝辞] 衆議院議員 山本 拓
 衆議院議員 稲田 朋美
 衆議院議員 斉木 武志
 参議院議員 山崎 正昭
 参議院議員 滝波 宏文
 国土交通省道路局長 池田 豊人

 [提言書手交] 福井商工会議所 副会頭 清水 則明
 [意見発表] 株式会社UACJ福井製造所 所長付 山口 久雄
 大野市長 石山 志保
 永平寺町長 河合 永充
 [ガンパロー三唱] 福井県議会議長 田中 宏典



【祝辞：山本衆議院議員】



【祝辞：稲田衆議院議員】



【祝辞：斉木衆議院議員】



【祝辞：山崎参議院議員】



【祝辞：滝波参議院議員】



【祝辞：池田道路局長】



【会場の様子】



【提言書手交】



【ガンパロー三唱】

■令和元年11月15日(金)
福井新聞2面



大野油坂道

「十分予算確保を」

知事、国交省へ提言書

大野市街地から岐阜県境にかけて整備が進む中部縦貫自動車道大野油坂道路(二十五キロ)の整備促進大会が十四日、東京都内で開かれた。参加した杉本達治知事が国土交通省の池田豊人道路局長に対し、北陸新幹線敦賀開業(二〇二三年春)と同時期の道路開通を実現させるよう提言書を手渡した。

建設促進県協議会が開催し、県内から沿線の首長や池田豊人道路局長(右から3人)に提言書を手渡す杉本達治知事ら(東京都内)

県議、市町議員、経済団体関係者ら約百四十人が参加した。大野油坂道路は今月、軟弱地盤などを理由に事業費が八百億円増の二千三百十億円に膨らむことが判明。このため、国が実行

している防災・減災の「国土強靱化対策」に同道路を位置付け、十分な予算確保を行っていくことを決議し、提言書として国に要望した。提言書は財務省にも提出した。(尾嶋隆宏)

■令和元年11月15日(金)
日刊県民福井2面

中部縦貫道「開通新幹線と同時に」

県協議会 10年ぶり都内で大会

中部縦貫自動車道建設促進県協議会は14日、県内未開通区間の大野油坂道路の早期完成を目指す大会を都内ガンバロー三唱で氣勢を上げた。中部縦貫自動車道大野油坂道路整備促進大会は14日、東京都千代田区の全国社会福祉協議会・灘尾ホール

で開いた。2023年春の北陸新幹線敦賀開業と同時期に開通できるように予算確保を求める決議を採択。一丸となって国に働き掛けると氣勢を上げた。事業費が800億円増えたことなどを受け、国土交通省などに対するアピールを強めようと、10年ぶりに都内で開

いた。県、沿線市町の首長や県選出の国会議員、市町会議員、国交省の関係者ら約140人が出席した。杉本達治知事が「事業費が800億円増大したのはとても大きなハードルだが、4分の3の事業は国が進める。県としても工面して、新幹線の開業に間に合う形で整備が進むよう全力で臨みたい」とあいさつ。来賓の国会議員が祝辞を述べ、山本拓衆院議員(比叻北陸信越)は「大会を契機に一丸となって頑張ろう」と呼び掛けた。石山志保大野市長が「企業誘致、観光誘客、地域経済の発展に大きく寄与する」と述べるなど3人が意見発表。全員でガンバロー三唱し意気込みを示した。大会後には自民党本部や財務省などに採択した決議を提出した。

(新屋安弘)